

プラス・ワン

いなさの風

No.51



令和 8 年 9 月 1 日

〒852-8011 TEL095-861-2650

長崎市稲佐町 11 番 1 号

長崎市立稲佐小学校長

岡田 政宏



学校教育目標 **たくましく未来を切り拓く子どもの育成**
「なりたい自分になる」 いなさっ子の**学びの多様化に**応える

これからの時代に必要な力

9月1日、たくさんの行事もある2学期がスタートしました。始業式では、校長から「これからの時代に必要な力」と稲佐小学校で進めている、学習に見通しを付け、自ら計画実践する「マイプラン学習」について、生活指導担当からは挨拶などの「3つの『あ』」について話しました。

今、世の中ではものすごいスピードで技術が進化しています。始業式ではまず、子どもたちに、華麗にバスケットのシュートを決めるフィジカルAIロボットと家事ロボット（来年から日本で発売予定）の映像を見てもらいました。これからは、言われたことを正確に実行するだけの仕事はAIに取って代わると思われる。稲佐小では、自分で考えて学びの計画を立て、見通しをもちながら最後までやり遂げることを目指す「マイプラン学習」に全校で取り組んでいます。

次には無人で運転するロボタクシーの映像を見てもらいまし（今年中に日本で走り出す予定です）。しかし、ロボタクシーが実用化するた

めには、「AI作成会社」「自動車会社」「システム会社」「タクシー会社」が知恵を出し合い、協力して進めていかなければなりません。稲佐小でも「しゃべり場」や仲間へのアドバイスをする「ミニ先生」に取り組み、皆で話し合い、皆で学び合うことを大切にしていきます。

始業式 校長講話

&生活「3つの『あ』」



<https://x.gd/E98Mc>

平和は稲佐から 8月9日平和集会

81回目の祈りの日。体育館が暑いので、6年生の教室をオープンにし、全校児童で平和集会を実施しました。

校長の短い話では、クイズ形式で世界の現状を確認し、今ココでできることを確認しました。

平和集会の主役は5年生。これまでに学習した長崎で起きた惨状の事実について、全校児童に分

校長のはなし（資料）



<https://x.gd/jfv6d>

平和発表（5年生）
クスノキ合唱ほか
【約30分】



<https://>

かりやすく発表してくれました。一人一人が掲げるキーワードボードに対して、他の学年の子どもたちが拳手で気になるキーワードを選び、5年生がその言葉について考えていることを発表する場面もあり、盛り上がりました。黙とうの後、全員で福山雅治さんのクスノキを合唱し、平和への思いを共有しました。（動画参照）

先生

No.35



今回は4月から本校で勤務している5年2組担任、〇〇（〇〇〇〇）先生です。

小学校時代の担任が優しくて、すてきな先生だったので、その先生に憧れて教職を目指したそうです。（〇〇さんも十分に優しいと思いますよ。）子どもたちの「わかった!」という瞬間が好きで大切にしている〇〇さん。家庭では一歳になる娘さんのお母さん。元々ダンスが好きな〇〇さんは、娘さんと一緒に「おかあさん

いっしょ」の番組を見ながら一緒に踊ったり歌ったりする瞬間に幸せを感じるそうです。以前、職員室から保護者の方に電話連絡をしようとしたところ、間違えて自分の学校に電話して、職員と会話するドジっ子でもあります。（岡田も同じ経験あり!）

一日一笑

おうし座

〇〇先生

ケセラセラ

大河ドラマと日曜劇場ぐらいしかドラマを見ないので、8月はネットフリックスで放映中の「鉄槌教師」にはまりました。7月に訪問した韓国で、訪問した学校や教育委員会、関係団体の方々の対話の中でたびたび登場したドラマでした。「ドラマなので多少脚色されていますが、韓国の教育問題がすべて凝縮されています。」とのことでした。全10話の大きなテーマは、「崩壊した教権（教師の権利・権威）と教育現場の再生」です。韓国の教育現場で発生する「生徒による暴力・暴言・いじめ」「悪質な保護者や理不尽な教師の言動」に対し、政府直属の「教権保護局」の主人公（ナ・ファジン）が容赦ない「鉄槌（お灸）」を据えるという内容です。ドラマです、やり方は思いっきり過激ですが、正しいことを正しく、悪いことは悪いと教える本来あるべき教育の在り方を見事に表現している作品だと思えます。韓国と日本は違う国ですが、少子化や先端技術の普及等、押し寄せる波は日本とよく似ており、その対応については互いに参考になる部分がたくさんあると感じました。旅行で韓国に行くのでは決して体感できない貴重な対話経験をさせていただきました。今後の教職人生に生かしていきたいと思えます。